PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04. 12. 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

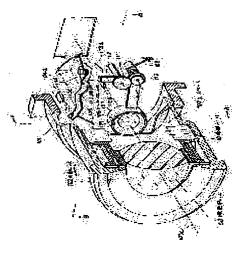
(54) TWO FOCUS CAMERA

(57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

⑲ 日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61 - 133933

@int_Cl_4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

公発明の名称 2 焦点カメラ

②特 顧 昭59-256872

❷出 顧 昭59(1984)12月4日

 切発明者
 山田
 複

 切発明者
 伊藤 栄治

 切発明者
 深山 憲二

別出 関 人 ・ 小西六写具工業体 社

四代 理 人 弁理士 野田 義親

八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

剪細 書

- 1. 発明の名称
 - 2 焦点カメラ
- 2. 存許請求の範囲
- (2) 前記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に配便したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 記載の2 焦点カノラ。
- 3. 発明の評細な説明
- (産業上の利用分野)

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレンズ銭 関内に配便した 2 焦点カメラに関するものである。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

えられる8無点カメラの撮影光学系は、一般に撮影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、その双方を組合せることにより長焦点距離をまたコンパージョンレンズを外して的記憶影用主レンズのみを使用することにより短焦点距離を得るように構成されている。

この撮影光学系の切換の操作は、前述した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共に収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ鏡層を、 カメラ本体から引き出したりあるいは花鯛させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普遍である。

特開昭61-133933(2)

また伝達距線も長くなって作動効率の低下が避けられない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2 焦点カメラにおける合意操作のための動力源たるモータを可動レンズユニット内に 配設することを可能として、動力の伝達機構の単 純化と効率化を図ることを目的としたものである。 〔問題点を解決するための手段〕

本発明は、可動レンズユニットの鏡側内にお回空間のパークョンレンズユニットが占める所面で空間の残されたスペース内に前配モータを収対し、近で、大力になって変を形形のでは、できまれて、変が、ないでは、が、ないでは、できないが、の配置に対して、変が、ないが、の配置によって変が、できまれて、アルスを特別とすると無点カメラによって速成される。(実施例)

取付差 板 化 植 数 し た ストップ ピン 109 に 当接 して 停止 し て い る。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一致して取付けた選単で、同じく前記取付基板に輸着された別の董卓 111 と曲合している。

112 は前記論車 111 にその国動中心を一致して 一体に取付けたレバー A でその左領端面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユェット 102 の内層面に 設けた突起 1042 に軸着した横杆で繰りばね 114 に よって反時計方向に付勢されているが鼓扱りばね 114 は 解記援りばね 108 に 比し 著しくその付勢力 を小さく設定されているので前記援杆 113 は、それと一体に形成した軸遮 113g に設けたレバー B113b が前記レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより図示位置にて停止している。なお前記レバー B113b の右側端面も前記レバー A 112 同様 にその断面が円弧状に形成されていて強力に押圧 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるようになっている。 本発明の1 実施例を第 1 図ないし錦 4 図に示す。
101 はカメラ本体(図示せず)の前面に固定された銀屑基部、102 は前配銭胴基部 101 に内 供して前径に摺動して図示の如く引き出しあるいはその反対に広層出来るよう取付けられた可動レンズユニットである。

50 は類影用主レンズで覚珠ユニット10 およびその 前方に配設した合無装置と共に機影光学系の前方レンズユニットを形成し、カメラ本体の 制御装置によって露光および無点調節の制御を受けるようになっている。

105 は前記操影用主レンズ50 の光路を制限する 連光枠、106 は前記電磁ユニット10 と映遮光枠105 の間に記設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記提影用主レンズ50 の光軸103a の延 長線 上に一致するよう豊かれている。

107 は前記コンパージョンレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に触着され、扱りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前記コンパージョンレンズ 106 は前途した前方レンズユニット に対して機影光学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、的記可動レンズユュット 102 をカメラ本体の前面に固定された的記鏡原基部 101 に対して光圀させると、前記鏡行 113 の先端に取付けた過級片113cがカメラ本体の前面に固定された鏡原基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記技行 113 を反時計方向に回動し前記レバー目 113b、レバー A112 を介して歯車 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106 を反呼計方向に大きく回転して前記撮影用主レンズ50の光路108bより移動して可動レンズニュット 102 内のスペース102 a 内に登録させる。

かくして撮影用光学系は短焦点系に切換えられることとなり、このように無点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

特開昭61-133933(3)

選半にわたって占有することとなるが、その反対 傷の円周上に使用されないデッドスペース102b を 残している。よって本発明においては設デッドス ペース102b に焦点調節装置の動力源たるレンス駆 動用のモータ60 を配置することを提案するもので ある。

すなわち前記デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前記電磁ニニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50 が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、何記後方レンズュニットと同一所面上の空間である。

解記デットスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に至近の位置にあり、放デットスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可動レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点調節装置の組込み上頭る有利な構造となる。

なお本発明によって可動レンズユニット 102 内

たお、 無ストップ爪24 はフランジ部21を貫通した 電磁ユニット10 の前配規制ビン11 の係止作用を受 け時計方向への回転が阻止されている。

一万、前記円筒部26の周面には3本の底遮溝27を等間隔にて光軸方向に設け、その内周に摺動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドピン51をそれぞれ嵌入して鉄塊影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前配レンズガイド20 の円筒部26の外馬に回動目在に嵌合するレンズ駆動部林で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 薄42 が機影用主レンズ 50 の設定がイドビン51をそれぞれ低過せしめ、前配を記がイドビン51をそれぞれ低過せしめ、前配を配ける大腿を形成している。また前配レンズ 8 動部材40 はフランジ部46 に個えた 歯車部 分47 を序してモータ60 のビニオン61により 図示位 屋から時計方向への回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は 前記 レンズ & 動部 材 40 の 円 筒 部 41 に 外 狭 する レンズ 位 置 決 め 部 材 で、 その 澹 面 に は 堤 影 用 主

に配置されたモータ60による具体的な自動無点調節整置の構成とその作動を第4回によって説明すると次の通りである。

図は本典量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカノラの鏡廊部にユュットとして組込まれ、カノラ本体側に備えた電源と制御装置により駆動、制御されるものである。

10 は鏡網内に固定した電磁ユニットで、その内部には撮影光学系の爆光量を制御する第 1 可動コイル部材(図示せず)と接述する係止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可動コイル部材12とを光軸を中心として固動出来る状態で収算している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント根22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して偏えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより放 規能用主レンズ50を所定の無点位置に 改定した めの設力 4.31 を前記ガイドビン51に対応した位置 に 3 個所設けている。 前記レンズ位置決め部材30 と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材 30 の突起32に取付けた押圧パネ33の先 郷が、レン ズ駆動部材40のフランジ部46に設けた マ 学 状の切 欠48に係合することによって一体とされ、 前記モ ータ60により同時に回転される状態となっている。

たお、この状態で前配レンズ 駆動部材40のカム 神42は、前配レンズ位置失め部材30の収カム31と ほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規制して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 設カム31に抵触させない位置に僅かに離間して設 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の突起34には、接片35が取付けられていて、前配レンズ駆動部材40の回転に従って、前配レンズガイド20のプリント板22上の断板した回路パターンを預動することにより、前配割御装置にパルス信号を送る

特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には鉄制御袋屋からの信号により作動する前記ストップ爪24を保合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置洗め部材30とは、前配レンズガイド20のフランジ部21の前面と、数フランジ部21に3本の柱71を介して取付けられた押を板70の背面との間に挟持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に運動して細距銀屋が被写体距離を検出し、その情報を前記制御銀屋に入力する。それと同時に安全のために先ず前記第2可動コイル部材12に通電して前記規制ビン11に時計方向の回転トルクを与え、前記ストップ爪24が不用意に歯記レンズ位優決め部材30の爪歯36と係合していた場合、それを解除する作用をする。

前記規制ビン11の作動に若干遅れて前記モータ 60が始動し前記レンズ駆動部材40と前記レンズ位 電決め都材30を同時に時計方向に回転させる。

ブに当接し、放塊影用主レンズ50を測距装置の距離情報に対応した光軸上の位置に設定したのち所定の時間を経てモータ60が存止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、続いて前配第 1 可動コイル部材の 作動により舞出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前配第 2 可動コイル部材12が再び趨動 して前配規制にン11 を時計方向に移動し、創記ストップ爪24を前配爪歯36 との係合から外す。

次いでモーク60が逆回転を始め、先ず前配レンズ塩動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50を直続的に前逃させたあと、その切欠48が前配レンズ位置決め部材30の押圧バネ33を係合する位置に進すると、はレンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に役場させた後、モーク60が停止して作用を終了する。

なお、モータ60の逆回転に際して前記レンズ位 世央め部材30が押圧バネ33と切欠48との係合による一体化の前に度数等によって従動回転すること それに伸い撮影用主レンズ50は直線的に後退し同時に前記接片35とブリント板22の簡動が始まって前記機所主レンズ50の位置に対応したパルの位置に対応して改定されていた撮影用主レンズ値ではなされていた撮影用主レンズを登されていた撮影用主レンズをできませる。従って前記ストップ爪24が爪歯36に係合して前記レンズ位置失め部材30の回転を強制的に停止させる。ととなる。

前記第2可動ョイル部材12の作動に使いてモーク60が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ33は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単独で回転を使けることとなる。

このレンズ駆動部材40の回転により前配数カム 31より離間した位置に保持されていた撮影用主レ ンズ50のガイドビン51は象カム31の所定のステッ

があっても、その全回転角度は部限されているため前記レンズ収載部材40の復用中には必ず係合して前述した状態に適した後停止されるようになる。 [発明の効果]

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2焦点カメラが実現すること となった。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の2 祭点カメラにおける可動 レンズユニットの斜視図。第2、第3 図はその要 部断面図。第4 図は前記2 焦点カメラに組込まれる焦点調節装置の1 例を示す歴開斜視図。

102 ……可動レンズユニット

1022スペース

102b …… デッドスペース

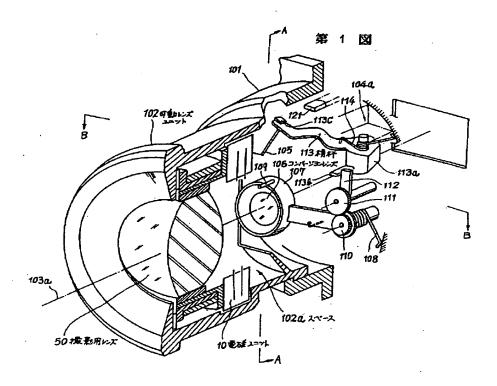
50 …… 撮影用主レンズ

103a …… 光 軸

1036 ----- 光路

105 ······ 恵光枠 106 ····· コンバーションレンズ 107 ····· 支持部材 113 ······ 債杆

化珠人 弁理士 野 田 縣 類



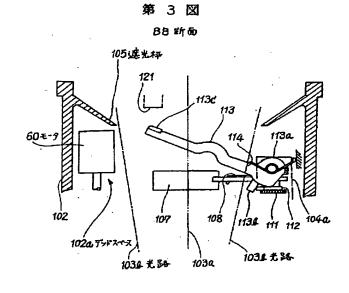
-197-

102年でルスマス 113c 113 10g 114 111 100 106 コンパージョンとよ

105 建光桦

1020スペース

第 2 図



第 4 図

